

# 「まいにち笑顔 みんなが笑顔」



## 思いやりをもち行動する子

皆さんが生まれる前の2011年3月11日、東日本大震災が起きたこの日を境に、テレビでは一日中被災地のニュースが流れ、悲しい雰囲気が続きました。その中で、ニュースの合間に繰り返し流れたCMがあります。

(ACジャパンCM「見える気持ち」)

これは、「ジングルベル」の詩やいろいろな学校の校歌などを作った宮澤章二さんが書いた「行為の意味」という詩の一部です。今日は、その詩を紹介したいと思います。

あなたの〈こころ〉はどんな形ですかと  
ひとに聞かれても答えようがない  
自分にも他人にも〈こころ〉は見えない  
けれどほんとうに見えないのであろうか  
確かに〈こころ〉はだれにも見えないけれど  
〈こころづかい〉は見えるのだ  
それは人に対する積極的な行為だから  
同じように胸の中の〈思い〉は見えないけれど  
〈思いやり〉はだれにでも見える  
それも人に対する積極的な行為なのだから  
あたたかい心があたたかい行為になり  
やさしい思いがやさしい行為となるとき  
〈心〉も〈思い〉も初めて美しく生きる  
それは人が人として生きることだ

周りで困っている人、悲しんでいる人がいた時に、優しい心があって、何とかしてあげたいなと思っていたとしても、その心や思いは相手には見えないので伝わりません。「どうしたの」「大丈夫」「話をきこうか」と言葉にしてみたり、そっと寄り添って話を聞いてあげたりする行動がなければ伝わりません。今月は「ふれあい月間」です。教育目標の2つ目「思いやりをもち行動する子」七小のみんなが、そんな子になると嬉しいです。